



## ドキドキ・わくわく

～認定こども園ド・レ・ミの入園式～

4月3日、認定こども園ド・レ・ミの入園式が行われ、135人の園児が入園しました。

園児たちは、「好き嫌いはしません」「早寝・早起きをします」と大きな声で、今年1年の約束をしていました。





# 二期 8年間の町政運営

## 「小さくてもキラリと光るまち」

## 「小さいからこそできる心あたたかいまち」 を目指した8年間

### はじめに

私の二期目の任期は本年4月30日となっておりますので、平成25年第1回定例会ではありますが、平成25年度の町政執行方針をお示しすることができませんので、二期目の任期を終えるにあたり、これまでの二期8年間の町政運営を自ら総括し、あわせて今後、新冠町が取り組まなくてはならない課題等について所信の一端を申し上げるとともに、平成25年度当初予算の編成方針についても御説明申し上げますので、ご理解を賜りたいと存じます。

### 8年間の町政運営

私は平成17年の町長就任以来「小さくてもキラリと光るまち」「小さいからこそできる心あたたかいまち」の実現をめざして様々な施策を実施してまいりました。

私が町長に就任した時は、日高中部三町による町村合併を見送り、自主自立の道を選択した時期でもありましたので、何よりも財政の健全化を図る必要から、第3次新冠町

行財政改革大綱を策定し、自立可能な強固な財政基盤の確立を目指し聖域なき財政改革に取り組んだところであります。

その結果、新冠町の財政を圧迫していた町債の残高も大幅に減少させることができ、財政運営にも幾分の余裕も感じられるようになってきたこと、自主自立に向けた行財政運営の基礎も徐々に固まりつつあると考えております。

しかし、長引く不況と不安定な経済状況の基では地方公共団体の財政運営は予断を許さないことから、引き続き行財政改革に取り組んでゆく必要があると考えております。

新冠町の大きな課題の一つに若年層を中心とした人口の流失、過疎化の進行があります。

過疎化の進行を食い止めることは容易なことではありませんが、平成19年度から平成23年度までの5年間で取り組んだ定住・移住政策については、民間活力を導入した西泊津地区の宅地分譲事業の効果もあり、当初の計画を大きく上回る83戸、262人の定住・移住実績となりました。

さらに、平成24年度には西泊津地区に新たに21区画の宅

地造成を行い、平成25年度から分譲を開始することにしており、その効果に大きな期待をしております。

また、平成24年度に日高食肉センターの企業誘致を実現致しましたが、平成26年度の操業開始時には90人程度の新規雇用が生まれるとのことで、町内に新たな雇用の場が確保されることにより、多くの従業員が新冠町へ定住・移住されることが期待されていますところでもあり、新冠町としても町内の事業者と協力しながら定住・移住を進めるための施策を検討する必要があると考えております。

この定住・移住政策においては当初の想定よりも若い世代、現役の子育て世代の皆さんに多くの支持を頂きましたが、定住・移住を促進して行くためには住んでみたいという魅力のある地域である必要があります。

現役子育て世代にとっては子育てがしやすいこと、子どもの養育環境や教育環境が充実していることは住宅建設の際の大切な選択要素となると思っております。

平成20年度には懸案であつ

た小学校の統廃合を実現し教育環境の充実を図ったところですが、小学校入学前の幼児教育の充実も大変重要であることから、保育環境の充実と幼・小・中一貫した教育体制の整備を図る目的で町内の保育所を統合し、平成23年度に幼保連携型の認定こども園を開

設し運営を開始いたしました。小学校の統廃合、保育所の統合と認定こども園開設など教育環境の整備を図ってきましたが今後は教育関係機関、家庭、地域が一体となり、新冠町の未来の担い手となる子どもたちの学力や体力を伸ばし、思いやりの心を育てる様々な教育内容の充実に努めて行

な教育内容の充実に努めて行かなければならないと思っております。

過疎化が進行する中では、高齢化も大きな問題となっておりますが、新冠町の高齢化率は平成22年国勢調査では27・0%に達しており、超高齢社会を迎えて様々な対策が必要となつております。

町内小学校の統合に伴う校舎の有効利用を図るため、東川小学校を売却し有料老人ホームや特別養護老人ホーム等、民営による老人福祉施設

を誘致することができましたし、病院の診療所化に合わせ特別養護老人ホームを20床増床するなど地域の介護力の増強を進めてまいりました。

今後は高齢の状況や介護度の進行に合わせて高齢者が安心して生活のできる住環境を整えて行くことが必要になると考えています。

過疎化と高齢化が同時に進行する地域では交通弱者が多く発生してきますが、この対策として公共交通の整備が重要になります。

平成20年度に新冠町地域公共交通活性化協議会を設置し効率的かつ効果的な公共交通の整備について検討を進めてまいりましたが、平成23年度には西新冠地区において道南バスの運行を廃止し新たな公共交通として日高町との共同運行による予約運行方式を導入致しました。

従来よりも経費を低く抑えながら、今まで以上に地域の皆さんに利用して頂いていることから大きな成果を上げることができたと思っております。

今後は高齢者の買い物や通院、高校生の通学への利用も視野に入れ、町が所有してい

るバスの有効利用を考えながら、新冠町全体の公共交通体系の整備について検討を進める時期にきていると考えているところですので。

一昨年の3・11東日本大震災の経験は、これまで実施してきた防災対策に関して根本から見直しをせまられることとなりました。

この震災以降、北海道もこれまでの地震・津波の想定を全て見直し、新たな津波被害のシミュレーションを発表いたしました。新冠町にも9メートルを超える津波が襲来し、市街地の全域が浸水区域になるという結果になりました。

町民の生命を守るための対策は急がなければなりません。平成24年度は地域の皆さんと津波避難計画を作成し、この計画に基づく避難訓練を実施致しました。

避難路の新設や避難所に必要な資機材等の整備も行ってまいりましたが、まだまだ課題は多く公共施設の整備方針の見直しを含めて、災害に強い町づくりに向けた検討が必要と考えております。

新冠町は第一次産業の町であります。農業者の高齢化が

進み将来的には離農者が多発し農地等の荒廃も予測されることから、農業後継者対策は喫緊の課題と考えております。

平成23年度から町、農協が協力して新規就農者対策として農業支援員制度をスタートさせ、初年度は3人の農業支援員を迎え入れました。

平成24年度は1人の農業支援員を迎え現在研修中ですが、新冠町農業の振興のため今後も新規就農者対策を継続して行くべきと考えております。

肉牛振興についても、黒毛和種牛の肉質の血統能力を指標化した育種価データを得たうえで、効率的な肉牛改良を行い、肥育素牛のブランド化や市場での付加価値を高めるため和牛センターを整備し平成24年4月から稼働いたしましたので、この施設を活用し優良繁殖牛の保留促進によるブランド化を高め肉牛農家の育成強化を図って行くべきと考えております。

### 平成25年度の予算編成

平成25年度の予算については、町長選挙の年であること、を考慮して骨格予算となつて

予算の計上は義務的経費に加えて前年度から継続して実施することになる国・道の補助事業や債務負担行為に係る事業、早期に実施する必要がある事業について予算措置をして、それ以外の事業については政策的な事業として保留していますのでよろしくご理解をお願い致します。

まず、歳入についてですが自主財源である町税については国内の景気低迷等の厳しい状況が続いておりますが個人町民税、法人町民税とも前年度実績を考慮して予算計上した結果、前年度対比では1・4%の微増となつております。

地方交付税につきましては地方財政計画で2・2%の減額が示されたことや、国家公務員の震災復興財源捻出のため実施している臨時特例的な給与削減について地方公共

団体についても平成25年7月から国並みの給与削減実施を求め、地方交付税の出口ペー

スで0・4兆円削減されることなども考慮して前年度対比0・6%減で予算計上を行っております。

次に歳出予算についてですが、骨格予算となつたことから土木費においては前年度対比で8・5%減と大幅な減額となりましたが、第5次新冠町総合計画に基づき実施される人口確保対策事業や産業振興に関する事業等、継続して実施しなければならぬ事業や福祉施策関係予算や教育関係予算といった町民の生活に大きな影響を与える事業については、前年度に引き続き当初予算に計上させていただいております。

歳出予算の中で高い構成割合を占めていた公債費については、前年度対比で6・6%減少し予算全体に占める構成割合も本年度は17・5%で民生費に次ぐ構成割合となりました。公債費については年々減少を続けており、財政硬直化の要因が解消されつつある状況と判断しております。

以上の結果、平成25年度の当初予算の状況は一般会計が48億8600万円、前年度対比1・5%の減、6特別会計の予算総額は21億6315万8千円、前年度対比8・9%減となり、全会計の合計は70億4915万8千円となり前年度対比3・9%の減となっております。





## 第1回 定例会

# 議会

3月6日に招集された第1回定例町議会は、3月14日、全日程を終えて閉会しました。今定例会では、小竹町長、杉本教育長の行政報告のほか、平成24年度の補正予算案、平成25年度の当初予算等が審議されました。その主な内容についてお知らせいたします。

### 人

### 事

- 監査委員の選任  
欠員となっていた同委員に岬長敏氏が選任同意されました。
- 固定資産評価審査委員会委員の選任  
5月8日をもって任期満了となる植田道治委員の後任に、引き続き同氏が選任同意されました。

## 補正予算

### ●平成24年度一般会計

平成24年度新冠町一般会計予算は、既定の歳入歳出予算額に17771万6千円を追加し、総額を54億5592万9千円としました。

《歳出補正の主なもの》	ふるさとづくり基金積立金	256万円
地域振興基金積立金	5000万円	5000万円
青年就農給付金	75万円	75万円
畜産担い手育成総合整備事業委託料	550万円	550万円
道管草地整備事業負担金	250万円	250万円
受精卵移植事業補助金	22万円	22万円
林道橋梁点検診断業務委託料	77万円	77万円

する日高西部鳥獣被害防止対策協議会を設立し、広域的な被害防止対策を2点講じております。

1点目は、電気柵設備の整備であります。

町内では、新冠町農協が電気柵14カ所、延長1万1100mの整備を実施しており、主に水稲や小麦などの畑作物の被害防止に効果を上げております。

2点目は、わな等の備品整備であります。

エゾシカ捕獲わな65台とアライグマ捕獲檻90台を導入し、免許保有者に貸し出して多くの個体を捕獲しております。



▲90台導入したアライグマ捕獲檻

次に、エゾシカの駆除状況ですが、本年度は、通常の銃器とわなによる

公営住宅改修工事 600万円  
下水道事業特別会計繰出金 1122万円

## 町長行政報告

### 国保診療所・医師の退任及び就任

国保診療所の診療体制は、内科・小児科・整形外科・外科の4科を3名の常勤医師で対応しておりますが、この度、岡野重幸所長から、一身上の都合により本年5月末をもって退任したい旨の申し出がありました。

岡野所長は、平成13年7月に当時、国保病院の院長として着任され、現在は国保診療所長として、11年11月の永きにわたり当地域における医療の向上のため、多大のご尽力をいただいた参りました。

近年の地域医療においては、地域住民全体の幸福を考えながら医療活動を行うことが求められており、予防事業も疾病の治療と同等に重視されている中、岡野所長はまさに医療現場の長として町民の皆さん、患者の皆さんにやさしく、思いやりのある、安心安全な医療を提供すべく、新冠町の医療と予防事業を一身に担っていただきました。

岡野所長の退任は、誠に残念ではありますが、心から深く感謝を申し上げます。第であります。

退任後は出身地であります恵庭市に戻られ、一時期、医療分野を離れ、リフレッシュされた後、医療に従事する予定と聞いております。

また、岡野所長の後任の内科医師として、奈良県から局（つばね）重雄医師が就任されます。

局医師は大阪大学医学部を卒業後、同大学の外科、心臓外科に所属、総合病院の外科、循環器内科と幅広い診療科を歴任されております。

また、自治体診療所での勤務経験もあることから、現在はプライマリケア（総合診療科）を提唱しておりますが、当診療所においては当面、一般内科医として就任いただき、診療開始は4月1日からとなります。

当診療所では、約20年勤務いただきました石橋医師も3月末で退任されますことから、永年勤務いただきました内科2名の医師が同時に相次いで退任されます。

町民の皆さん、患者の皆さんには今後の当診療所における診療治療に大変、ご心配とご迷惑をお掛けしますが、新しい内科医師への引継ぎには退任される岡野所長の協力をいた

たいと考えております。

なお、日高管内各町と猟友会で組織する、日高管内有害鳥獣被害防止対策広域協議会では、平成23年度から有害鳥獣駆除ハンターの報償費の統一や残滓（ざんし）の処理等を連携して行い、エゾシカ駆除を集中的に進めた結果、平成23年度の駆除頭数は、前年度対比48%増の1万5057頭、本年度も10月末で1万4061頭と、一定の成果が上がっておりますので、目標であった3年計画の最終年度、平成25年度をさらに延長し、町及び日高管内各町一丸となり、農作物被害等の防止に取り組むこととなっておりますので、ご報告申し上げます。

### ホツカイドウ競馬場外発売所の移転

昨年11月15日にリニューアルのため一時閉鎖になっておりましたが、ホツカイドウ競馬場外発売所 aiba 静内が、3月18日に新装オープンすることになりましたので、その概要について報告いたします。

事業主体は、社団法人北海道軽種馬振興公社で、移転先は、新ひだか町静内木場町2丁目13番地6、複合商業施設カリンパ隣接地の駐車場用地を含む土地、建物を取得し、既存

### 有害鳥獣被害防止対策の取組み状況

本年度における本町の有害鳥獣被害防止対策の取組状況についてご報告いたします。

平成23年度の道内の有害鳥獣被害の状況のうち、特に農作物に大きな被害を与えておりますエゾシカによる被害は、全道では約64億900万円、日高管内におきましては約12億1800万円、釧路管内に次ぐ大きな被害額となっており、作物別被害額では、牧草が全体の76.8%で9億3574万5千円と最も多く、次に水稲、デントコーンと続いております。

本町においても作物全体の被害額は1億3595万円で、主に牧草の被害が多くなっておりますが、平成23年度から実施した町内全域での集中的なエゾシカ駆除対策の効果によりまして、平成22年度よりは2000万円程度減少となっております。

本年度は、平取町、日高町、新冠町の3町と、3町各農協・猟友会で組織



# 教育長行政報告

建物の内外装の整備を行うとともに、ファンサービスのための各種機能の充実を図るものであります。

取得用地は面積4305・37平方メートル、建物は同敷地内にある鉄骨造平屋建606・7平方メートルを、土地建物合わせて1億2000万円で購入しております。

建物の改修、整備に2500万円を投じ、収容人数200名、客席数は132席、来場者サービス設備として、場内モニター32台、自動発売機6台と、自動発売払戻機2台を備え、売店も設置し、駐車場は150台分を確保しております。



▲リニューアルオープンした「aiba静内」

ファンサービスとしては、例年行っているホツカイドウ競馬売上応援イベントaiba祭を、日高中部

二つ目は、インフルエンザの状況であります。認定こども園ド・レ・ミでは、1月23日頃からインフルエンザによる欠席者が急速に増え、2月1日には22名の欠席者となりましたが、徐々に減少し2月12日には終息しております。

小・中学校では、1〜2名の欠席はありましたが、感染が拡大することなく、学級閉鎖等の影響はありませんでした。

三つ目は、体罰に係る実態調査についてです。

昨年末、部活動中の体罰が背景にあると考えられる高校生の自殺を受け、文部科学省では、全国の小中学校を対象に体罰の状況について、2月と3月の2回に分けた実態調査が実施されております。

2月に実施した調査では、学校における体罰の事案は無かったと報告を受けておりますが、現在、集約している第2次調査は、教職員のほか、児童生徒、保護者を対象とした調査となっており、この中で体罰に該当するか若しくは体罰が疑われる事案があった場合、さらに詳細に調査することとなっております。

いじめにしましても、体罰は、児童生徒の人権や人格を侵害する行為であるとともにも学校教育法において

2町と日高軽種馬農協を含む4農協及び各町軽種馬生産振興会が、これまで同様連携を行うことで準備を進めております。

また、このリニューアルに伴い、廃止となるウインズ静内で取り扱っております日本中央競馬会の勝ち馬投票券も、aiba静内施設内に「J・P・L・A・C・E（ジェイプレイス）」という新しい窓口ができ、3月23日より全レースを取り扱えることとなっております。

これによりホツカイドウ競馬は勿論のこと、南関東をはじめとする地方競馬と、中央競馬の勝ち馬投票券の発売ができ、利用者の利便性が高まって売上向上につながるものと期待しているところであります。

平成25年度のホツカイドウ競馬の開催予定でございますが、4月24日に開幕し、11月14日までの80日間の開催で予定されております。

重賞8レースを含むJRA認定レースは118レース、さらに牝馬資源活性化のため牝馬限定重賞レースの新設、秋以降の未勝利競馬の1着賞金の増額など、レースプログラムの充実も積極的に図られ、全日程を門別競馬場のグランシャリオナイターとして開催することです。

四つ目は、新冠小学校におけるいじめの状況ですが、昨年10月に発覚したいじめに対しては、校内サポート会議や、授業を複数で指導するT体制をとるなど、問題行動の抑止のため学校全体で、いじめの解消に継続的に取り組んできたところではあります。現時点では大きな事案には発展しておりませんが、完全には収束したとは言えない状況にあり、引き続き、継続した指導を行っているところであります。

《信頼される学校づくり》  
新冠小学校では開かれた学校づくりの一環として、昨年に引き続き、2月22日、「1日音楽の日」を実施しました。

レ・コード館を会場に昭和音楽大学のアウトリーチコンサートや1年生による合唱の発表など、レ・コード&音楽による町づくりの特色を生かした体験学習を行い、保護者や地域の方々の出席も見られ、開かれた学校づくりの取組となりました。

## 学校教育の推進

### 《教育委員の活動》

今年度2回目の学校訪問を2月12日・13日の二日間で、授業参観や施設を視察したほか、学校・園の経営の推進状況について懇談し理解を深めるとともに、今後の取組について指導・助言をしてまいりました。

### 《進路希望状況・学級編制》

新冠中学校卒業生進路希望状況と平成25年度学級編制につきまして、概要について申し上げます。

まず、進路希望状況ですが、進学希望者は47名で就職希望者が1名となっており、

進学希望先は、静内高等学校27名、道外公立高・私立高各1名、道内公立校6校へ17名、私立高へ1名の希望で、3月1日現在、7名の合格が内定しております。

なお、3月5日・6日に公立高校の学力検査が行われ、合格発表は3月18日の予定となっております。

次に学級編制についてですが、学級数では、新冠小学校の第1学年が2学級となり、また特別支援学級に

### 《学校経営の充実》

老朽化により改修が必要となっている新冠中学校の暖房用ボイラーの改修についてであります。当初、平成26年度に文部科学省所管の学校環境改善交付金事業により改修すべく、北海道教育委員会と協議を進めておりましたが、この度、国の平成24年度補正予算により前倒ししての実施が可能となりましたので、実施設計委託に係る補正予算を2月28日付け専決処分し、3月7日、指名競争入札を予定しているところであります。

今後、本年度中に設計を終え、改修事業費を平成24年度補正予算に計上し、平成25年度中に事業を完了する予定としております。

## 認定こども園ド・レ・ミの教育・保育

開設から2年を経過する認定こども園ド・レ・ミでは、家庭・地域と一体となって開かれた園づくりを目指し取り組んでおります。2月12日から15日までの4日間をフリー参観日として、保護者はもとより、地域の方々にも来園いただき、5日間、保護者164名、一般23名の来園がありました。

また、この期間中、相談窓口を開

において新たに言語学級が開設され、合わせて2学級の増となり、教員数も2名の増となる見込みです。

新冠中学校は、学級数は変わりますが、特別支援学級の生徒増により教員数が1名増となる見込みです。児童数は、小学校全体で321名となり前年度より19名の増、中学校の生徒数は145名で1名の増となります。

### 《豊かな心身の育成》

スケートリンクについて、今年も朝日小学校に開設し、体育の授業として17日間、952名の利用がありました。さらに1月下旬から土曜日の5日間の開放を行い、253名の利用がありました。



▲朝日小学校1年生の初スケート授業

設し、希望される保護者27名との面談を行い、園の様子や家庭での過ごし方などについて情報交換し、互いの共通理解が図られるよい機会となりました。



▲認定こども園ド・レ・ミフリー参観日

また、幼小連携の取組については、2月7日に新冠小学校1、2年生の生活科授業の一環として実施された幼小連携事業、「わくわく祭り」に年長児52名が参加し、4月からの就学に向け、良い交流の場となりました。今年度、148名でスタートしたド・レ・ミですが、現在、165名の入園児を数え、今後も数名の入園希望がありますことから、定員を超える入園児となりますが、現体制の中で、教育・保育活動に支障が無いと



判断し、受入れることとしておりません。  
 なお、平成25年度当初の入園見込数は、現時点で128名を予定しております。

### 社会教育の推進

#### レ・コード館事業に係る取組

エジソンが蓄音機を発明した12月6日、「音の日」を記念し、本年も出張レコードコンサートを開催いたしました。ゆーあい天馬、あいあい荘おうるの郷、恵寿荘の4会場で実施し、好評に終了しております。

また、2月4日には本年度2年目となり、札幌市資料館においても実施しております。札幌雪祭り初日、大通りに施設があることから、多くの来場者にレコード音楽を楽しんでいただくとともに、新冠町やレ・コード館を広くPRすることができました。

2月23日には昭和音楽大学とのパートナーシップコンサートを実施いたしました。本年は朝日小学校の児童によるオーブニングから合唱団VOL、昭和音楽大学金管五重奏それぞれの演奏を1部とし、2部には、新冠中学校、静内高校吹奏楽部、昭和音楽大学金管五重奏で構成した演奏を実施いたしました。

意が宣言され、盛大にまた厳粛に実施することができました。

1月20日には「冬のおたのしみ広場」としてレ・コード館において子ども会、青年団体、放課後子ども教室が実行委員会を作り、昔し遊び体験や餅つき、バイオリンコンサート、ふるさとカルタを活用したカルタ大会を実施いたしました。当日100名の幼児、児童、保護者が集まり、好評に終了しております。



▲子ども用の小さな「杵と臼」で餅つき体験

#### 図書プラザの取組

1月13日、平成24年度森みつ少年少女文芸賞授賞式をレ・コード館において行いました。町内小中学生より詩及び作文103点の応募があり、厳正なる審査の結果、文芸賞6作品

例年実施の効果で年々入場者が増え、客席も満席に近く、好評な意見が寄せられていました。

また、パートナーシップコンサートの前日には、昭和音楽大学講師による新冠中学校、静内高等学校吹奏楽部への吹奏楽クリニック、新冠小学校「1日音楽の日」としてのアウトリーチコンサートをレ・コード館で実施しました。

本物の楽器演奏の体感や、体を動かしながら音と触れ合う1日として好評に終了することができました。



▲昭和音大によるアウトリーチコンサート

#### 社会教育に係る取組

12月4日には「あなたのためのプラスワンセミナー」を認定子ども園ド・レ・ミにおいて実施いたしました。

特別賞4作品が受賞されております。

#### 社会体育の取組

本年度より新冠町体育協会に加盟した新冠町雪合戦連盟が主催した、昭和新冠国際雪合戦日高地区大会が青年の家で開催され、20組160名の参加があり盛大に終了しております。

#### 郷土資料館の取組

ふるさとの自然環境、歴史民俗、生活文化を学ぶ資料館探検クラブでは、1月にはアイヌ文化について工作を通して学ぶ「トンボ玉づくり」、2月には「昔の料理体験」としてソバ打ち、水田学習で田植えで収穫したもち米を使ったもちつきを行いました。3月1日には、レ・コード館シアターにおいて体験学習した成果の発表会と、修了式を行いました。

## 意見書

●平成25年度地方財政対策に関する意見書  
 ●TPP交渉参加断固阻止に関する意見書  
 以上の意見書案の採択、原案を可決しました。

## 新しい先生が着任されました

4月4日、新冠町役場で平成25年度の教職員着任式が行われ、杉本教育長より、新たに新冠町に赴任・任用された先生14名に、辞令書が交付されました。



平成25年度 新冠町教職員着任式

#### 【後列左から】

- ①新冠中／松田朗教諭
- ②新冠小／因幡のどか教諭
- ③新冠中／尾形嘉隆事務職員
- ④新冠中／本間明子教諭
- ⑤新冠小／松明由希教諭
- ⑥新冠小／佐藤豪教諭
- ⑦新冠小／堀江俊一事務職員

#### 【前列左から】

- ①新冠中／飯田郁子教諭
- ②新冠小／石田清美教諭
- ③新冠小／昇洋一教頭
- ④新冠中／深掘美紀教頭
- ⑤朝日小／金光宏明教頭
- ⑥新冠小／今野淳子教諭
- ⑦新冠中／川原千穂教諭

新冠町少年国内研修交流事業を実施しました。

事前研修を重ね、本年も沖縄県金武町との交流を含めた平和学習や環境学習を中心とした内容で実施いたしました。交流時には金武町の中川区子ども会より、次年度ぜひとも来町したいとの意向があり、2月2日には事前現地視察として2名が来町され、青年の家等の町内の各施設を視察しております。

2月14日には今回の研修の報告会をレ・コード館で実施し大勢の参加がありました。



▲沖縄での研修成果を発表する子どもたち

平成25年新冠町成人式が1月13日に挙行されました。新成人47名の参加があり、成人の誓いでは郷土新冠への思い、社会人としての新たな決

#### 青少年の取組

1月8日～11日の日程により、新

今回は、新冠町女性コミュニケーション会議の協力のもと、子育て世代と地域の関わりをテーマに「子育て支援と地域づくり」子どもが健やかに育つために」を演題に北星学園大学社会福祉学部教授 河野和枝氏に講演していただきました。

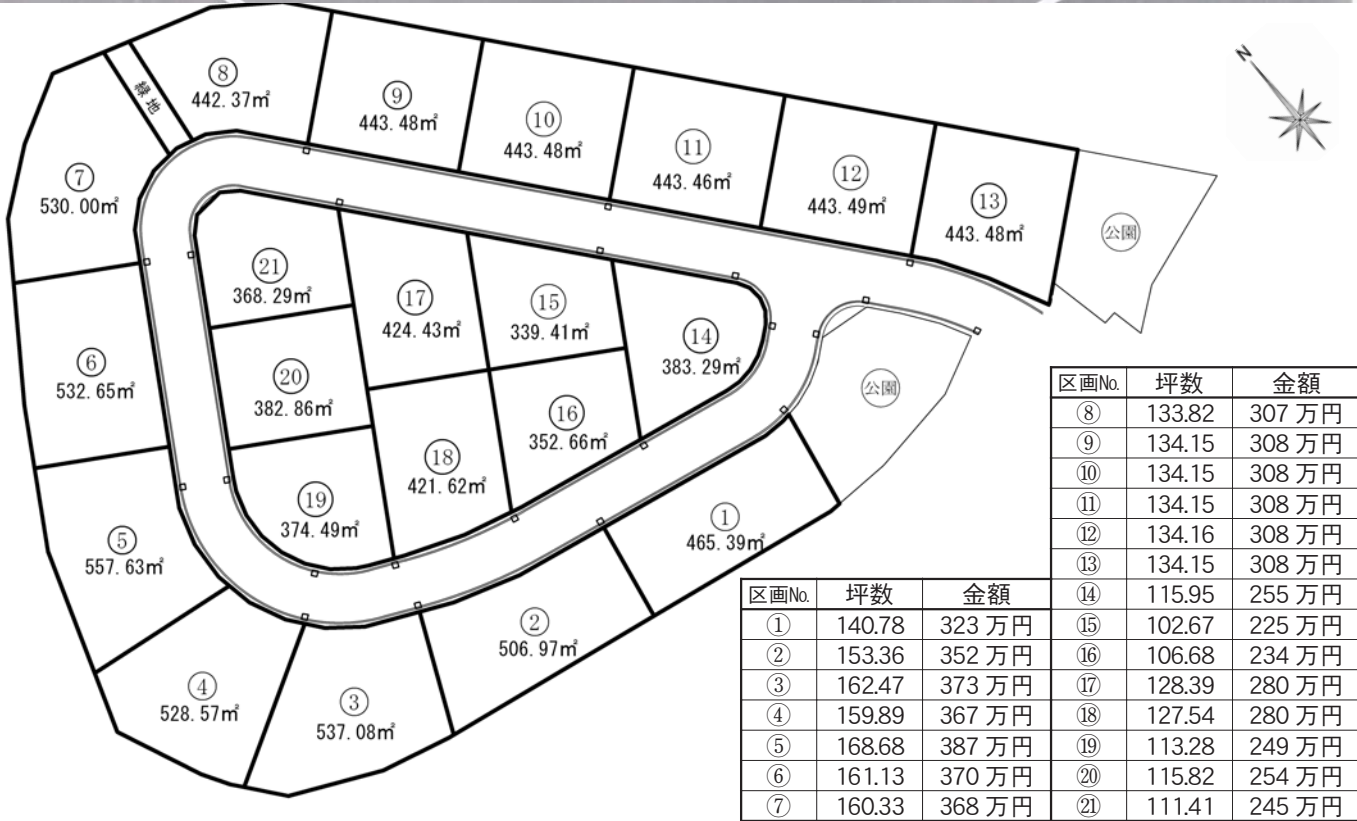
当日、悪天候にもかかわらず30名を超える参加があり、今の子育てをしている現状と地域として何ができるのかについての指針を得ることができました。

また、2月20日には青少年健全育成協議会と協力し「家庭教育の根っこにあるもの」いじめ問題について考える。」を演題に、家庭教育力ウンセラーである内田玲子さんより講演していただきました。当日50名を超える参加があり、家庭教育の大切さ、親としての考え等について話されており

高齢者の生きがいづくりとして実施しております「いきいき大学」では2月28日「切り絵教室」を実施後、修了式を行いました。全8回、延べ320名の参加があり、そのうち、3名に皆勤賞を授与しております。



# レ・コードの森スウィートタウン 4月下旬より予約開始予定！！



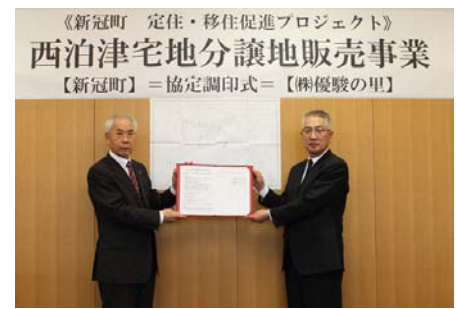
区画No.	坪数	金額
①	140.78	323万円
②	153.36	352万円
③	162.47	373万円
④	159.89	367万円
⑤	168.68	387万円
⑥	161.13	370万円
⑦	160.33	368万円
⑧	133.82	307万円
⑨	134.15	308万円
⑩	134.15	308万円
⑪	134.15	308万円
⑫	134.16	308万円
⑬	134.15	308万円
⑭	115.95	255万円
⑮	102.67	225万円
⑯	106.68	234万円
⑰	128.39	280万円
⑱	127.54	280万円
⑲	113.28	249万円
⑳	115.82	254万円
㉑	111.41	245万円

◆販売に関するお問い合わせ先  
 (株)優駿の里  
 ☎0146-45500

◆販売開始を予定しています。  
 地見学会を開催し、5月上旬からの販売開始を予定しています。

◆販売に関するお問い合わせ先  
 (株)優駿の里  
 ☎0146-45500

## 定住・移住促進事業の柱 第2期宅地分譲地販売開始



- ◆定住・移住促進補助金  
 (平成24年度から平成28年度まで)
- ①住宅建設奨励金  
町内に住宅を建設し居住する場合  
交付します。
  - ②引越助成金  
住宅を取得し、そこへ引越すために  
係る費用を助成します。
  - ③子育て世代住宅建設支援金  
中学生以下の子どもの数に応じ、固定資産税納付額の3分の1相当額から全額を最大5年間交付します。
  - ④住宅建設資金利子補給  
住宅を建設(町内業者に限り)するために資金の融資を受けた場合、借入資金(1500万円を限度)に係る利子を最大5年間補給します。
  - ⑤合併処理浄化槽設置整備事業補助の特例措置  
5人槽を設置した場合50万円を限度に交付します。  
7人槽以上を設置した場合60万円を限度に交付します。



4月1日  
 国保診療所に新しい医師就任  
 新冠町国保診療所に、内科医である局重雄(つばねしげお)医師が就任しました。  
 局医師は、昭和48年に大阪大学医学部を卒業後、同大学病院に勤務。その後和歌山県や島根県などの病院で循環器を主として診療をしていました。  
 同診療所では、一般内科医としての勤務となります。

## 3月2日 ホリデーinにいかっぷ復活

アマチュアバンドの祭典「ホリデーinにいかっぷ」が高校生や大学生、社会人バンドなど5団体が参加し、レ・コード館で開催されました。  
 ホリデーinにいかっぷは、約25年前まで、チャゲ&飛鳥などを輩出した、ヤマハポピュラーソングコンテストの日高管内の予選として、青年の家で実施されていました。



3月15日  
 新一年生のために  
 新冠町商工会女性部(杉田友子部長)の皆さんが来庁し、今春、小学校に入学する新1年生にと、会員手作りのお守り「愛の鈴」を杉本教育長に手渡しました。  
 同女性部における「愛の鈴」の寄贈は今年で34年目。今や新冠町の新1年生にとって、無くてはならないお守りとなっています。



保健師による腰痛予防講座  
 3月2日、本町多目的交流センターで、本町熟年クラブを対象に保健師による「腰痛・膝痛予防講座」が開催されました。  
 講座では、腰痛の原因の説明や腰痛に関するクイズが行われたほか、腰痛・膝痛予防のための体操が行われました。



肥育牛販売額1億円を突破  
 2月27日、新冠町農協で、新冠町和牛生産改良組合(青木真一組合長)の第32回通常総会が開催されました。  
 総会では、素牛販売額が4億7千万円・肥育牛販売額が1億1千万円と、共に過去最高の販売額だったことが報告されました。



まちかどミーティング終了  
 2月25日、美宇自治会と新和自治会合同のまちかどミーティングが開催され、今年度予定していた同ミーティングが全て終了しました。  
 今年度は、12自治会で同ミーティングが開催され、延べ178名の方が参加されました。



# けんこうガイド

がん検診の自己負担額がかわります！

●問い合わせ先 保健福祉課保健福祉グループ  
☎0146・47・2113

## み

なさんは毎年、特定健診・がん検診を受けていますか？

今は男性の約2人に1人、女性の約3人に1人が、がんにかかっている状況です。たとえ、自分がかからなくても、周囲の大切な誰かががんになる可能性は非常に高く、他人事ではありません。平成23年に死亡した人はおよそ125万人。そのうち4分の1以上の35万7千人が、がんで命を落とされています。がんの診断や治療法は急速に進歩しています。早期のうちに発見して適切な治療を受ければ完治も可能で、もはや不治の病ではありません。しかし、がんは自覚症状がないまま進行していきますので、気づいたときには手遅れ・・・ということも少なくありません。定期的に検診を受けることが非常に重要になってきます。また、今年度より、がん検診の自己負担金が大きく変わります。これまでより、検診料金が安くなりま

### □各種検診日程 場所：保健センター

実施予定日	検診名	対象年齢	検査料金
平成 25年 6月14日(金) 6月15日(土) 10月19日(土) 10月20日(日) 10月21日(月)	特定健診	40歳以上	40～64歳 1000円 65～74歳 650円 75歳以上 無料
	胃がん検診		2000円→1500円
	肺がん検診		500円
	大腸がん検診		1100円→500円
	喀痰検診		1100円→500円
	平成 26年 2月2日(日) 2月3日(月)		前立腺がん検診 肝炎ウイルス検査 エキノコックス症検査
平成 25年 7月28日(日) 平成 26年 2月16日(日)	乳がん検診	40歳以上の女性	50歳未満 3700円→2000円 50歳以上 3700円→1500円
	子宮頸がん検診	20歳以上の女性	2000円→1500円
	子宮エコー検査		1000円

○昭和48年生まれの方は、各種がん検診（胃・肺・大腸）、肝炎ウイルス検査が無料で受けられます。

がんになる危険性は40歳以降から急激に増えてきます。

是非、この機会に検診デビューをしましょう！

詳細については、町政事務委託文書でお知らせいたしますのでご確認ください。



## 少言多行

「禁煙のすすめ」

健康に良くないと思いつつ、なかなかやめられないたばこ。

皆さんの中にも、つい吸ってしまおうという方もいるのではないのでしょうか。たばこの煙にはニコチンやタールといった有害物質が200種類以上も含まれています。

これらの有害物質は体内に入ると血液に溶け、全身を回り、肺がん・脳卒中・心筋梗塞など、さまざまな病気や障害を引き起こす原因となります。

特に、たばこを吸う人は吸わない人に比べ、口腔がんでは3・0倍、肺がんでは4・5倍、喉頭がんでは32・5倍もがんで死亡する危険性が高いと言われています。



●禁煙は最も効果の高い予防法です！  
たばこによって引き起こされる「がん」や「脳卒中」などの多くの害は禁煙をすることで数年以内に改善します。たばこを止める年齢が早ければ早いほど、その効果は高いと言われています。今たばこを吸っている方は、健康のためにもぜひ禁煙にチャレンジしてみてください。

## 【適度な飲酒を】

飲酒習慣を持つ人は持たない人よりも長生きすると言われています。

1日のお酒の適正量は、日本酒なら1合（180ml）、缶ビールなら1缶（500ml）、焼酎ならお湯割りで200mlです。

適正量のお酒を飲むことは健康によいとされていますが、この量を超えてしまくと、「血圧が上がる」「眠りが浅くなる」「肝機能が悪くなる」など、アルコールによるマイナス作用が出てきます。

お酒を飲む時は、適正量を心がけましょう。



## 【禁煙アドバイス】

- ①吸いたくなったら深呼吸する  
脳に酸素を送り気分転換。
- ②水はたっぷり飲む  
体内のニコチンを排泄します。
- ③食事は軽く、ビタミンB1を十分にとる  
ビタミンB1は脳の働きを高めます。みかんやとうもろこし、胚芽米などに含まれています。
- ④腹8分目にする  
満腹はたばこの欲求を高め、肥満の原因にもなります。
- ⑤定期的な運動を  
運動は、たばこの欲求解消と肥満防止に効果的です。

## 【節酒アドバイス】

- ①買い置きしない  
その日に飲む分だけにしましょう。
- ②飲まない曜日を決める  
週に2日は休肝日。
- ③1週間あたり7合以内を目安にする

5月		5月	4月		月日	時間	事業名	場所
22日(水)	10日(金)	13日(月)	19日(金)	18日(木)				
13時00分～16時00分	13時30分～15時30分	13時受付 16時30分	13時受付 16時30分	13時受付 13時15分 10時45分 10時15分				
女性の健康相談	こころの健康相談	フッ素塗布	フッ素塗布	1歳6か月・3歳児健康診査				
※要予約 (5月21日～切り)	※要予約 (5月1日～切り)	保健センター	保健センター	保健センター				



# お知らせ

## 消防団員の募集

消防団は、市町村の消防機関の一つで、消防団員は普段は別の仕事を持っている非常勤特別職の地方公務員です。

平成25年4月1日現在、町内で131人（うち女性消防団員18人）の消防団員が活躍しています。消防団は、火災や災害発生時の消火活動だけではなく、平常時も地域のために色々な活動をしています。

消防団員には、年額報酬や災害活動又は訓練に出動した時に出勤手当などが支給されます。

また、その他の主な待遇には、公務災害補償、退職報償金や被服の貸与、表彰制度があります。

消防団には、会社員、OLや自営業者、主婦など、様々な人が集まって地域の防災のために従事しています。

あなたも是非、消防団に入団してみませんか？

詳しくは、新冠支署までお問い合わせください。



●お問い合わせ先  
日高中部消防組合消防署新冠支署  
☎ 0146・47・2666

## 警察官採用試験のお知らせ

平成25年度第1回北海道警察官採用試験を下記のとおり実施します。

▼受付期間  
4月1日(月)～4月17日(水)

▼第1次試験日  
5月12日(日)

▼第1次試験会場

◇札幌方面区域の会場  
札幌市、千歳市、岩見沢市、滝川市、小樽市、室蘭市、苫小牧市

※試験地は、受験申込みの状況等により近郊の市町村となる場合があります。

▼採用予定人数  
男性A区分 160人  
女性A区分 35人  
男性B区分 55人  
女性B区分 10人

▼受験区分と受験資格

◇A区分（大学卒）  
昭和56年4月2日から平成8年4月1日までに生まれた方

◇B区分（大学卒以外の者）  
昭和56年4月2日から平成8年4月1日までに生まれた方

※高度専門士の称号を取得又は平成26年3月末までに取得見込みの方は、A区分での受験となります。

※A区分に該当する方は、B区分の試験を受けることはできません。

▼身体条件

◇身長  
男性 160cm以上  
女性 155cm以上

◇体重  
男性 47kg以上  
女性 45kg以上

◇視力

両眼とも裸眼視力がおおむね0.6以上であること、又は両眼とも矯正視力が1.0以上であること。

◇色覚

職務執行に支障がないこと。

◇その他

胸部疾患及び感染症等の有無、聴力、その他職務執行に支障がないこと。

●受験願書取得・お問い合わせ先  
静内警察署警務課  
☎ 0146・43・0110

## 平成25年度調理師試験のお知らせ

次のとおり、調理師試験が行われますので、お知らせいたします。

▼試験日時  
平成25年8月29日(木)  
午後1時30分～午後4時

▼試験地

苫小牧市

▼受験資格

多数人に対して飲食物を調理して供与する寄宿舎、学校、病院等の施設又は食品衛生法による飲食店営業、魚介類販売業若しくはそうざい製造業を掲げる営業において平成25年5月24日までに2年以上の調理の業務に従事した方。

▼受験科目

食文化概論・衛生法規・公衆衛生学・栄養学・食品学・食品衛生学及び調理理論

▼願書配布・受付場所

静内保健所

▼願書受付期間

平成25年5月13日(月)～24日(金)  
土日祭を除く午前8時45分～午後5時30分

▼提出書類

調理師試験受験願書、調理師受験者整理カード

▼受験手数料

6700円（北海道収入証紙）

●お問い合わせ先

静内保健所 健康推進課保健予防係  
☎ 0146・42・0251

## ホッカイドウ競馬Aiba祭開催のお知らせ

4月24日より2013ホッカイドウ競馬が開幕します。

今年も昨年好評だったAiba祭が、下記のとおり開催されますので、たくさんのお応援をよろしくお願いいたします。

▼ところ

さくらセレモニーホール  
(新ひだか町静内木場町2丁目3-1)

▼とき

実施日	開催時間
5月8日(水)	17:00～21:00
6月5日(水)	
7月10日(水)	
8月7日(水)	
9月10日(火)	
10月9日(水)	
11月6日(水)	

▼内容

ホール内に設置された大型モニターでレースをゆっくりと観戦できるほか、生ビールの格安提供や大抽選会などが行われます。

●お問い合わせ先

ホッカイドウ競馬支援事業実行委員会  
新ひだか役場農林水産部農政課内  
☎ 0146・43・2111

## 自衛官募集中

ご興味を示される方々のご要望におこたえして、自衛官になるための各種コースについて、ご説明いたしますので、次のお問い合わせ先にお電話ください。

自衛官募集相談員	
氏名	電話番号
芳住 革二	0146・47・2931
盛川 英俊	0146・49・5356

●お問い合わせ先

自衛隊札幌地方協力本部静内分駐所  
☎ 0146・44・2855

## 中古メガネを集めています！

新冠ライオンズクラブでは、「中古眼鏡リサイクル回収」活動を行っており、役場正面玄関のロビーに「中古眼鏡回収箱」を設置しています。

この活動は、不要となった眼鏡を回収し、発展途上国で眼鏡を必要としている人々におくるという事業です。

回収された眼鏡は、洗浄・補修などを行ったのち発展途上国に送られ、眼鏡を必要とする人、個々に調整してから配布されます。

みなさんのご協力をお願いいたします。



役場ロビーに設置している回収箱

### ひだか弁護士 相談センター

要予約

●受付時間  
午前10時～午後4時

●お問い合わせ先  
ひだか弁護士相談センター  
☎ 0146・42・8373

4月	
15日(月)	17日(水)
22日(月)	24日(水)
5月	
1日(水)	8日(水)
13日(月)	15日(水)

## ご寄付ありがとうございました 〈敬称略〉

●特別養護老人ホーム「恵寿荘」に役立ててと

☆高橋 満郎 (大根75kg)  
☆ボランティアグループあゆみ (カット布3箱)  
☆葛野 和夫 (カット布1箱)  
☆ボランティアグループちよぼら (カット布3袋)  
☆西久保 キミコ (肌着28枚)  
☆高月 カヅエ (卵150個)

●国保診療所に役立ててと

☆ボランティアグループあゆみ (カット布36袋)  
☆節婦ほろしりの里 (カット布6袋)

## 新冠町社会福祉協議会へ

▼香典返しに代えて

☆工藤 英子 (50,000円)  
☆大貫 美奈子 (10,000円)  
☆多田 悦子 (50,000円)  
☆和田 二三子 (100,000円)  
☆渡邊 田鶴子 (30,000円)  
☆中山 スギ子 (200,000円)  
☆宅石 忠則 (30,000円)

日頃より、新冠町デイサービスセンターをご利用頂き、誠にありがとうございました。  
施設見学、体験利用、介護等に関するご相談などを随時承っており、元気に楽しく活動しております。  
皆様お誘いのうえ、デイサービスへ気軽に超越してください。

社会福祉法人 新冠ほくと園  
新冠町デイサービスセンター TEL・FAX 47-3500

## ひだかひまわり基金法律事務所

弁護士 原 英士（札幌弁護士会所属）

\*借金・クレジットの返済 \*多重債務 \*交通事故 \*離婚  
\*相続・遺言 \*家賃滞納・不動産 \*悪徳商法 など

借金・交通事故については、初回相談無料です。 ☎ (0146) 43-1206  
日高郡新ひだか町静内御幸町3-1-78-2階（ウェリントンホテル向かい）

あなたの悩みに

○

初回相談無料(30分)

- 離婚・相続・遺言
- 多重債務
- 交通事故
- 雇用トラブル
- その他相談

相談予約ダイヤル  
**0146-42-8373**  
平日 10:00～16:00(12:00～13:00を除く)

札幌弁護士会 ひだか弁護士相談センター

あなたの町のカー & ライフサポーター!!

BRIDGESTONE カーケア&タイヤショップ  
SUZUKI  
ARENA スズキアリーナ新冠  
新冠郡新冠町中央町5-28 TEL. (47)・2820

ココロも満タンに  
コスモ石油

新和SS (47)・5011 新冠SS (47)・3830

**株式会社 伊藤商会**

OA・文具・家具・カーテン

株式会社  
リバティー はしもと  
Liberty Hashimoto

TEL(45)-7021 FAX(45)-7022  
新冠町字北星町2-61(役場の目の前)

スライダルフラワー★スタンド花★アレンジメント

## フラワーつつみ

TEL 0146-47-4878  
FAX 0146-47-4879

新冠町字東町19-18  
アレンジ教室開催中!



教育委員会部局			
課名	発令内容	氏名	前職
管理課	管理グループ副主幹兼総務係長兼学校教育係長	新宮 信幸	保健福祉課保健福祉グループ副主幹
	こども園グループ副主幹兼庶務係長	西川 宏幸	水産林務・商工観光・労政グループ主査
	こども園グループ園務係長	小松 由起子	こども園グループ主査
社会教育課	社会教育課長	工藤 匡	生涯学習グループ総括主幹
	生涯学習グループ総括主幹兼図書係長	田村 一晃	保健福祉課保健福祉グループ総括主幹
	生涯学習グループ社会教育係長	渡辺 洋平	生涯学習グループ主査
	生涯学習グループ体育青少年係長	谷藤 聡	生涯学習グループ主査

議会事務局		
発令内容	氏名	前職
庶務係長	曾我 和久	議会事務グループ主査

農業委員会		
発令内容	氏名	前職
業務係長	泉澤 匠	事務グループ主査

派遣職員		
発令内容	氏名	前職
日高中部消防組合出向 日高中部広域連合派遣 (保健福祉課付主査)	原田 和人 堀江 俊一郎	新冠町商工会派遣 (産業課付課長) 出納グループ

## 3月31日付付退職職者

会計管理者.....泉 一彦  
町民生活課長.....福井 法正  
管理課管理グループ主任.....河原 萬起子  
国保診療所主任.....鈴木 由美子  
国保診療所医師.....石橋 文利  
産業課農政グループ副主幹.....佐藤 英児  
保健福祉課保健福祉グループ保健師.....武内 あゆ子



定年退職者：左から、泉さん、福井さん、河原さん、鈴木さん

## 新規採用職員紹介



町民生活課町民生活グループ  
社会係兼環境衛生係  
林 拓未



保健福祉課保健福祉グループ  
福祉係  
千葉 奨



総務企画課まちづくりグループ  
防災係  
酒井 伸輔



建設水道課建設グループ  
建築係  
袴田 英臣



産業課農政グループ  
牧野係  
原田 雄基



保健福祉課保健福祉グループ  
健康推進係  
仙波 明子



管理課こども園グループ  
園務係  
佐藤 ゆかり



特別養護老人ホーム  
施設介護係  
中村 俊輔



町長部局				
課名	発令内容	氏名	前職	
総務企画課	総務企画課参事兼行財政改革担当 総務企画課長	中村 修二 中村 義弘	総務企画課長 財務課長	
	総務グループ総括主幹	佐渡 健能	社会教育課生涯学習グループ副主幹	
	総務グループ総務係長	楢川 聡明	総務グループ主査	
	総務グループ職員係長	對馬 千春	総務グループ主査	
	まちづくりグループ企画係長	下川 広司	まちづくりグループ主査	
	まちづくりグループ広報統計係長	三宅 範正	まちづくりグループ主査	
	まちづくりグループ防災係長	村本 拓司	まちづくりグループ主査	
	まちづくりグループ企画係兼広報統計係	吉田 綱平	管理課こども園グループ	
	財務課	財務課長兼財政グループ総括主幹 財務課付課長兼税務グループ総括主幹 兼新冠町税等収納対策本部事務局長	宗元 真彦 池田 博政	財政グループ総括主幹 社会教育課長
		財政グループ副主幹兼管財係長	今村 力	保健福祉課保健福祉グループ主査
財政グループ財政係長		小林 和彦	財務グループ主査	
財政グループ財政係(査)		上村 晃司	町民生活課町民生活グループ	
財政グループ財政係		矢野 景士	産業課農政グループ	
税務グループ賦課係長		八木 真樹	税務グループ主査	
税務グループ副主幹兼納税係長		杉山 結城	税務グループ副主幹	
税務グループ賦課係		斉藤 寿宣	北海道派遣	
税務グループ納税係		山田 佳樹	宮城県山元町派遣	
町民生活課		町民生活課長兼子育て支援センター所長 町民生活グループ総括主幹兼子育て支援センター次長	奥山 徳男 山谷 貴	日高中部消防組合出向 建設水道課建設・管理グループ
	町民生活グループ住民係長	鈴木 智久	町民生活グループ主査	
	町民生活グループ環境衛生係長	磯野 貴弘	町民生活グループ主査	
	町民生活グループ社会係長	坂元 一馬	町民生活グループ主査	
子育て支援センター	子育て支援係	田中 一江	町民生活課町民生活グループ	
保健福祉課	保健福祉グループ総括主幹兼健康推進係長 保健福祉グループ副主幹兼国保・後期高齢者医療係長	丸本 明志 鷹嘴 寧	財務課税務グループ総括主幹 特別養護老人ホーム庶務・施設介護グループ副主幹	
	保健福祉グループ福祉係長	二本柳 成児	保健福祉グループ	
	保健福祉グループ医療給付係長	伊藤 美幸	保健福祉グループ主査	
	保健福祉グループ介護支援係長	山田 知矢	保健福祉グループ主査	
	保健福祉グループ医療給付係	中村 洋太	総務企画課まちづくりグループ	
建設水道課	管理グループ総括主幹 管理グループ副主幹兼用地係長 管理グループ管理係長	坂東 桂治 本間 浩之 中川 亮二	建設・管理グループ総括主幹 産業課農政グループ副主幹 建設・管理グループ主査	
	建設グループ総括主幹兼建設係長	関口 英一	建設・管理グループ副主幹	
	建設グループ副主幹兼建築係長	村田 貞光	建設・管理グループ副主幹	
	建設グループ上下水道係副主幹	矢木 清美	建設・管理グループ主査	
	建設グループ上下水道係長兼建設係	寺西 訓	建設・管理グループ主査	
	産業課	水産林務・商工観光・労政グループ 総括主幹兼水産林務係長	坂本 博	水産林務・商工観光・労政グループ 総括主幹
水産林務・商工観光・労政グループ 副主幹兼商工観光労働係長		湊 昌行	管理課管理グループ副主幹	
農政グループ副主幹兼農産係長		佐々木 京	財務課財政グループ主査	
農政グループ牧野係長		清川 敏雄	農政グループ主査	
農政グループ畜産係長		土井 静幸	日高広域連合派遣	
農政グループ畜産係 農政グループ農産係		神山 一裕 神 拓己	財務課税務グループ 保健福祉課保健福祉グループ	
出納室	会計管理者兼出納室長 出納係長	小笠原 広明 本郷 宏和	特別養護老人ホーム所長 税務課財政グループ主査	
	恵寿荘	特別養護老人ホーム所長 特別養護老人ホーム副主幹兼庶務係長	山下 利幸 竹内 修	町民生活課町民生活グループ総括主幹 産業課農政グループ主査
国保診療所		庶務係長兼医事係長	小久保 卓	事務グループ主査

# 職員の動き

4月1日付で、機構改革と職員の人事異動がありました。なお、今年度よりグループ制が細分化され、係制が導入されております。

例) ○○○課 △△△グループ □□□係)





問い合わせ先  
社会教育課 図書プラザ  
☎ 0146・45・7777

### アニマル号 (移動図書館車) 運行日程《4月分》

16日	10:10 ~ 10:30	朝日小学校
	10:45 ~ 11:00	新冠こたにがわ学園
17日	12:45 ~ 13:10	新冠中学校
18日	10:10 ~ 10:30	朝日小学校
23日	10:10 ~ 10:30	朝日小学校
	11:00 ~ 11:20	おうるの郷
26日	10:45 ~ 11:00	太陽郵便局
	15:05 ~ 15:35	新冠小学校
	15:40 ~ 15:55	にこにこクラブ
	16:00 ~ 16:30	認定こども園・レ・ミ
	16:35 ~ 16:50	あいあい荘

#### ●図書プラザイベントカレンダー

日時	事業名	場所
4月23日(火) 10:30~	あかちゃん絵本の 読み聞かせ	図書プラザ
4月27日(土) 13:30~	びっくり箱の おはなし会	おはなしのへや

### こども読書週間事業

4月23日の子ども読書の日から、ゴールデンウィークをはさんで5月12日までは「こどもの読書週間」です。

期間中は図書プラザにおいても、子どもたちが楽しめるよう各種事業を計画しておりますので、どうぞご来館ください。

(詳細は、次号のまなボードでお知らせ致します。)

たくさん読んで大きくなあれ

2013・第55回こどもの読書週間  
4/23 ~ 5/12



### 今月の一冊



今日も朝からたまご焼き  
著：森下 えみこ  
出版：メディアファクトリー

小さい会社の事務をしている28歳の一人暮らしOL、栗田みゆり。お弁当をすんなり作る女子に憧れているみゆりの、行き当たりばったりのお弁当作り生活をコミックで描く。

おすすめのお弁当箱やお弁当本なども掲載。

この春からあなたもお弁当生活をはじめませんか？

### 「新着ガイド」

40代を後悔しない仕事のルール 41	植田 統
旅立つまでのガイドブック	森井 ムカ
新入社員の基本がわかる 86のルール	寺松 輝彦
シゴトダイエットのススメ	吉山 勇樹
さあ、育休後からはじめよう	山口 理栄
遺体	石井 光太
教師が育つ条件	今津 孝次郎
これならわかるあなたの検査数値の読み方	梅田 悦生
重機の世界	高石 賢一
クルマのすべてがわかる事典 2013	青山 元男
これが正解！ひとり暮らしスタートブック	主婦の友社
失敗しない単身赴任マニュアル 100	大庭 夏男
徹底解析！！最新鉄道ビジネス 2013	神野 恵美
大きな字ですぐわかるはじめてのデジタル	サラブレ責任編集
全部見せます中央競馬 2012	中沢 啓治
はだしのゲンわたしの遺書	

### 新冠町の資料コーナーのご紹介

新冠町内にあった小学校の閉校記念誌コーナーを、新たに「新冠町の資料コーナー」として設置いたしました。

従来の閉校記念誌に加え、新冠町の郷土史や一部DVDなどをまとめて配置しております。

また、このコーナーの他にカウンターで保管している資料もございますので、ご利用希望の方は、お気軽に図書プラザ職員へお声がけください。



## 国民年金だより

### 国民年金保険料は

#### 期間内に納めましょう

国民年金は、老後やもしものときにあなたの大きな支えとなります。

保険料の納め忘れが続くと、老後に年金を受け取ることができなくなるばかりか、納付が遅れることで障害年金や遺族年金を受け取れない場合があります。

もしものときに後悔することがないように、保険料は納期内に納めましょう。なお、納付の窓口は、金融機関(ゆうちょ銀行を含む)またはコンビニエンスストアとなっております。

また、ほとんどの金融機関で口座振替もできますのでご利用ください。

### 国民年金保険料の納付が困難なときは

国民年金には、保険料の納付が困難なとき、保険料納付が免除される制度や猶予される制度があります。納付が困難だからといってそのままにせず、町民生活課町民生活グループで免除又は納付猶予の申請手続きを行ってください。

### ★保険料免除制度

経済的な理由などで保険料を納めることが困難なときに利用できる制度で、申請が承認されると保険料納付の全額または一部(4分の3、2分の1、4分の1)が免除されます。保険料免除は本人と配偶者、世帯主の前年所得が一定額以下であれば承認されます。

### ★若年者納付猶予制度

本人が30歳未満であるときに限って利用できる制度で、申請が承認されると保険料の全額が猶予されます。納付猶予は本人と配偶者の前年所得が一定額以下であれば世帯主の前年所得に関わらず承認されます。

### ★学生納付特例制度

本人が学生であるときに限って利用できる制度で、申請が承認されると保険料の全額について納付が猶予されます。学生納付特例は本人の前年所得が一定額以下であれば配偶者や世帯主の所得に関わらず承認されます。(一部納付免除承認期間において納付のない期間は除く)は、老後に年金を受け取るための資格期間に含まれるだけ

でなく、万一の時に障害基礎年金や遺族基礎年金を受け取るための資格期間にも含まれます。

なお、失業された方は、離職票や雇用保険受給資格者証等を添付すれば、前年の所得に関係なく免除される特例もありますので必ずご相談ください。

## 環境衛生だより

### 「ゴミの野焼はやめましょう」

平成12年4月から野外での廃棄物焼却が禁止となり、違反した場合は直接罰となっております。

最近、廃棄物適正処理監視パトロール等において、簡易な焼却施設などを活用して、せん定枝などを含む家庭ゴミや事業系一般廃棄物を焼却している住民、事業所が発見されており、違法な焼却行為は、処罰を受けることがありますので、ゴミの野焼きは絶対に止めましょう。

但し、例外として農家の火入れ(枯草焼き、稲わら焼き)等の野焼きは従来どおりできます。この場合、事前に産業課水産林務・商工観光・労政グループに火入許可申請書の提出が必要です。

※簡易な焼却施設とは、ドラム缶、コンクリート管(土管)等による焼却

施設です。

※北海道日高振興局では、平成19年秋より、管内警察署と調整し、廃棄物処理法施行令第14条の例外規定に該当しない焼却行為に当たると判断された場合、直ちに警察署へ通報するよう申し合わせております。

### ●廃棄物の焼却禁止違反

5年以下の懲役若しくは1千万円以下の罰金、又は科料を受けます。

### ●新冠共同墓地の公募について

町で管理しています新冠共同墓地について、現在空き区画があり、1年内にお墓を建立する方で、新冠町に住所を有する方に対し、随時墓地使用許可申請の受付を行っております。

新冠共同墓地(字西泊津)

7区画6㎡ 使用料2万円



### ○問い合わせ先

町民生活課町民生活グループ

☎ 0146・47・2112



# キラリと光る レ・コードなまち

○団体・サークル紹介○

今月号は、手作りのよさ・温もりを感じさせる団体「虹の糸サークル」を紹介します。

## 【プロフィール】

虹の糸サークルは、虹の色のように様々な活動をみんなで楽しく、仲良く行っていこうとの思いから立ち上げました。

設立から10年以上経過しており、現在は、会員8名で活動しています。

通常時の活動は、縫い物が中心で、主に布をリサイクル活用し、自分の洋服やカバンなどを作ったりしています。

また、舞台出演のある他の団体・サークルの衣装を作ることもあります。

縫い物のほかにも、編み物やパッチワークをはじめ、みんなで料理を作り、食事をしながらお話しをしたりと会員同士の親睦を大切にしています。

会員は皆、縫い物が大好きで、縫い物をしているときやミシンを踏んでいるときは「嫌なことを考えずにすむ」と、サークル活動を癒しの場としており、会員同士楽しく活動することが、今では一番の生きがいとなっています。

月に2回の活動で、縫い物、お食事会など様々な活動をしており、活動中も笑い声が絶えず、明るく楽しいサークルです。



## 【活動内容】

活動時間: 毎月2回 9時～17時  
場 所: レ・コード館

## 【募集内容】

虹の糸サークルはどなたでも入会できます。縫い物が好きな方、興味がある方は是非一度参加してみてください。

縫い物の経験が無い初心者の方でも全く心配いりません。会員の同士、丁寧に楽しく指導します。

縫い物を中心としたサークルですが、会員同士の交流を深めることをとても大切にしています。募集は随時行っております。

詳しくは事務局(☎0146・45・7833 レ・コード館内)までお問い合わせください。

## 小竹町長の動静 & まちのできごと

3月 ●は町長出席

●1日、新年度予算記者発表、日高中部(広域連合・衛生施設組合・消防組合)議会 ●4日、特別委員会 ●6日、第1回定例会(～14日) ●15日、西泊津宅地分譲地販売協定調印式、日高軽種馬農協総代会(新ひだか町) ●18日、育成公社取締役会 ○18日、地域公共交通活性化協議会 ●19日、朝日小学校卒業式、庁内会議、ひだかひまわり基金法律事務所引継式 ●20日、(社)北

方領土復帰期成同盟第3回理事会(札幌市) ●22日、(社)北海道軽種馬振興公社理事会・臨時総会(日高町) ○22日、新冠町社会福祉協議会第1回評議員会 ●26日、建設協会総会 ●27日、新冠温泉取締役会、障害者計画策定推進委員会 ●28日、林野火災予防消防対策協議会、日高町村会(浦河町)、高齢者保健福祉計画策定推進委員会 ●29日、退職辞令交付式、定年退職者を送る会

人のうごき  
(平成25年3月末現在)

人 口 5,780人(前月比 - 20人)  
男 2,786人(前月比 - 18人)  
女 2,994人(前月比 - 2人)  
世 帯 2,668世帯(前月比 - 3世帯)